



た ま し ょ う こ
玉小っ子

<http://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-e/>

令和2年度 玉村小学校
学校だより 第31号
2020年12月14日発行

■ 校内研修⑧「11/18要請訪問」の振り返り 7日 ■

■毎月実施している校内研修の時間。今回は11月18日に実施された中部教育事務所の要請訪問での授業について、成果や課題を全員で振り返ってみました。授業づくりの時から話し合いはブロック



に分かれて行ってきたので、今回も同じグループで話し合いを行いました。当日の事後指導で指摘された事柄や今後の指導で生かせる成果などを出し合って、グループごとに発表してもらい、全員で共有しました。今年度は、新型コロナの影響で十分な校内研修ができていない状況ですが、玉小の先生達は、授業や指導力の向上などを目指して真剣に取り組んでくれています。「子ども達が～なのは、発問の～が足りなかったり、～したことがうまくまとめにつながったりしているんだ。」と…。授業で行っている「振り返り」と同様に、「研修の振り返り」が今後の実践にちゃんとプラスにつながるのです。



📎📎📎📎📎 「朝トク」頑張っています 8日 📎📎📎📎📎

■2学期ももう少しで終了ですね。毎週火曜日の「朝トク」の時間も頑張っています。基本は「朝学習の時間」ですが、学級や学年で内容を毎回工夫して取り組んでいます。ちょこっとだけ様子を見に低学年とあゆみ学級をのぞいてみましたので紹介します。国語プリントや漢字ドリル、本読み練習、読書などなど、1の1は「翼をください」の歌練習もしていましたね。



■さて、毎週きちんと物事に取り組む「習慣」は、学校でもとても大事なのです。だからこそ、朝活動の時間に取り組んでいるのですね。もちろん、家庭でも習慣づくり(日課や週サイクル)を意識して取り組んでみて下さい。きっと、子ども達にも家族にも「トク」なことがあると思いますよ。我が家では、こんな「トク」なことがありました～なんて声を聞きたいですね。



👧👧👧👧👧 体育集会 短縄跳び2回目 9日 👧👧👧👧👧



★朝の始業前や休み時間にも短縄跳び練習に励んでいる子ども達の姿がたくさん見られるようになりました。今回も校庭では三谷先生と体育委員の子達のリードで、基本の飛び方の練習に臨みました。後半は「はやぶさ」に挑戦していました。一方1年生達は体育館で基本練習。前跳び(1回跳び)の連続ができるように頑張っています。はじめに前跳び。まだまだ、ドッタンバッタンの子が多いですね。「つま先でトントンと跳ぶんだよ」と大河原先生の声も。途中で「グーパー跳び」もやってみましたが、縄を回すので精一杯、足をグーパーにするのは難しいかな。1年生達は学校でも頑張っ



□■ クラブ活動⑤ 6年アルバム写真撮影 10日 □■



バスケットボールクラブ

★クラブ活動も回を重ねてやっと5回目となりました。毎年恒例となっている写真屋さんによる卒業アルバムに掲載する写真の撮影を6年生が行いました。活動の合間に、入澤先生と写真屋さんが活動場所に行って、6年生達がどのクラブかわかるように工夫して、集合写真を撮りました。また、この日の午前中には、多目的室に簡易スタジオを設置して、6年生1人1人の顔写真も撮影しました。なかなか良い表情の楽しい写真が撮れていたようですよ。



ポーズをとってカシャッ



玉小人権集会 11日



■人権週間のまとめとして、「人権集会」を校庭で行いました。例年ならば体育館での実施ですが、寒くても外で実施でした。みんな頑張っていましたね。4年生上の学年代表の人権標語の発表がされました。全員の標語は児童玄関に、ありがとうの木はプレイルームに掲示します。心を磨ける優しい言葉がたくさん見られると良いですね。では、代表の人権標語を紹介します。



代表標語 4年原君

「人の心も命も絆」4の1今多花奏さん、「みんなちがうんだ同じ人なんていない」4の2原颯海大君、「困るという傷を見たら、助けというばんそうこうをあげましょう」5の1志村拓海君、「勇気を出して助けたい気持ち行動にうつそう」5の2羽鳥優奈さん、「ひとりだけはなすだけでも心の味方」5の3高橋優輝君、「いじめかな?と思ったら こわがらないでいってみよう そしたら君は救世主」6の1木嶋 颯君、「あなたのことばの温もりで クラスのみんなが笑顔になる」6の2吉田心実さん。みんな素晴らしい標語ですね。心を磨く言葉がたくさん使われています。



代表標語 6年吉田さん



教育実習だより「神村教生研究授業」11日



算数の授業

■実習生も配属されて3週が過ぎ、神村教生は本日14日で実習が修了しました。先週11日には神村教生が5の3の家庭科の研究授業に臨みました。神村教生も来年4月からは、新採用教員として埼玉県での勤務が始まります。今回の実習期間にはいろいろなことを吸収してくれたと思います。日々前向きに実習に取り組んで、子ども達に寄り添ってくれましたね。神村教生の頑張りに感謝します。ありがとうございました。



家庭科研究授業

こうちょうのひとりごと

■毎年、冬休み前になると卒業証書用の「児童名」の手本を作成しています。まだ早いんじゃないでしょうか、それでもないのです。訳は大事な「確認作業」が待っているからなのです。大した手本ではありませんが、パソコンの毛筆書体で縦書きに6年生の子ども達のフルネームを打ち出します。毎年難しい漢字や旧字体の漢字など、パソコンでは呼び出せない字体を使っている子も数名います。そこで、保護者の皆さんにその「字体」の確認のお願いを冬休み前に配布する予定です。卒業生台帳(永年保存の公文書)にも氏名は記されますので、楷書の正しい文字についてもお願いします。このことは、6年生に限らず、他の学年のご家庭でも、子供の正しい字体の名前を再確認しておいてください。基本は「住民票に記された名前」です。よろしくお願いします。

《追伸》三谷先生から200字帳の人権朝礼の時の文を見せてもらいました。「心を磨く」ことへの6年生の思いにとても感動し、「～しなくちゃいけない」と意識を高めている姿勢に更に感心しました～嬉!